

ニュースリリース

日興アセットマネジメント株式会社

日興アセットマネジメント

社外取締役役に林恵子氏を選任

～マーケティングとリテールに強みを持った社長を、社外取締役役として起用～

～国内の主要金融機関としては初の女性取締役役～

[東京 2005 年 9 月 27 日] 日興アセットマネジメント株式会社(取締役会長兼 CEO:ティモシー・マッカーシー、以下日興 AM)は、9 月 14 日付で林恵子氏を社外取締役役として迎えたことのお知らせいたします。林氏は、マーケティングとリテール分野における豊富な専門知識を有しています。これにより、日興 AM の取締役役の総数は 9 名となりました。

林氏は、これまでマテルジャパン、マスターフーズや日米の広告代理店等数々の国際的企業において、20 年以上にわたりマーケティングの経験を積んできました。1999 年に服飾や家庭用品の通信販売会社である米国ランズエンド社の日本法人、日本ランズエンド株式会社において代表取締役社長に就任した後は、経営の抜本的な改革を主導し、短期間で黒字化を達成しました。

本年 6 月に社外取締役 2 名が選任されたことに続き、林氏は日興 AM で 3 人目の独立した立場にある取締役となります。¹日興 AM は現在、新規株式公開に向け、コーポレート・ガバナンスのベスト・プラクティス実現に尽力しています。林氏は、日興 AM が国内初の独立系大手資産運用会社という目標を達成するために、他の取締役とも協力しつつ、コーポレート・ガバナンス体制の一層の強化に取り組んでいくこととなります。

日興 AM の取締役会長兼 CEO であるティモシー・マッカーシーは次のように述べています。「日興 AM が幅広い層の投資家に向けたマーケティング活動を実践するにあたり、林氏が専門性を活かして大いに貢献してくれるものと確信しています。そして、『専門性はグローバルに、実践は日本的に』という経営理念の実現に向け、豊富な国際経験に裏打ちされた、過去にとらわれない革新的な提言を期待しています。また、林氏のように素晴らしい人物が、日興 AM 初の女性取締役として重要な役割を担うことは、日興 AM および販売会社の女性社員にとって励みとなるに違いありません」。

以上

¹日興 AM は、2005 年 6 月、金融業界における豊富な国際経験を有するウィルフレッド・ワイ・ホリエ氏並びに、米国のプライベート・エクイティ会社であるウォーバーク・ピンカスト、シンガポール政府投資公社のプライベート・エクイティ子会社である GIC スペシャル・インベストメンツという、外部の独立した出資者の利益を代表するマイケル・クー・ホン・チャン氏の 2 名を取締役として選任しています。